

わたなべ 栄一

新聞・かわら版

Vol.7



わたなべ 栄一

えいいち
無所属 63 歳
糸魚川市議会議員（1期）
・建設産業常任委員会 委員

わたなべ 栄一の活動報告 ～活力あるまちづくりに向けて～

糸魚川市の総人口
R5.2月1日現在 39,697人
(-190人/R4年11月より減、
前年同月より-759人減)

街おこしは待ったなし！ しがらみのない わたなべ 栄一

R4.11月28日(月)～R4.12月15日(木)の日程で第6回市議会定例会が開催されました。
行政当局に質した一般質問の一部をご報告いたします。

■糸魚川市に「コウノトリ」はやってくるのか？

糸魚川総合病院における産科閉鎖が2月末とのことであり、地域の医療体制に懸念が生じてきました。少子化問題も深刻で看過できない事態となっておりますが、何よりも地域医療の中心的存在である当総合病院が、産科閉鎖になってしまうことの事由およびその対策について市長は、当病院での出産件数の減少と産科医師不足によるものと捉え、引き続き富山大学に医師派遣をお願いするとともに、県や当病院と連携して、医師確保に努めている旨の回答がありました。また、担当課長からは、出産については医師がなかなか確保できず厳しいが、産前産後のケアについては、当病院・婦人科において維持はできる見通しである

ことが判りました。関連して糸魚川市も兵庫県 明石市のように、高校3年生まで医療費無料や第2子以降の保育料は無料にするような他市との差別化が図れるようなことができないものか質したところ、当市でも様々な子育て支援策を講じており、安心して産み育てるような体制づくりに努めている。時代のニーズに適した支援策を提供しているが、必ずしも経済的支援を多く出せば少子化が改善するかという、そういうことでもない。財政負担等も伴うものでもあり、加味しながら、今後の少子化対策、人口減少対策に努めていくと担当課長の回答でしたが、明石市のように思い切った政策転換を打ち出していく必要があると考えます。

■当市の次世代モビリティである新たな公共交通手段について

現在の路線バスの運行利用状況や課題については、利用者の減少傾向が続いており、運行本数の維持などの利便性の確保が課題となっています。また、昨年10月に建設産業常任委員会が市外調査を行った、長野県東御市のデマンド交通システムを先進事例として捉え、調査研究を通じて導入する考えはあるか質したところ、現在、一部の地域でタクシーの定額乗り放題の実証実験を行っており、デマンド交通を含め、地域の実情に見合った交通体系を検討していくと市長の答弁がありました。自宅に迎えに行き、帰りは自宅

に送り届けるドアツードア方式を当市にも導入して行くには、担い手やコストの問題でクリアする課題が多いと担当課長の答弁でしたが、庁内でプロジェクトチームを立ち上げる時期に来ていると思います。関連して、高齢者の利用の多い電動カートの購入については、75歳以上の運転免許証を自主返納された方を対象に市内共通商品券2万円相当額を交付していると担当課長との質疑で判りましたが、電動カートの価格からして交付額が低すぎることから、購入の助成には不足と考えられ、上乗せを求めていると思います。

■降雪対策について

当市にとって気掛かりな降雪期間を迎えることになりました。今冬の降雪量を例年に比べ、どのように予測され、予算額をどのくらい見積っているかについては、降雪量は平年より多めと予測しており、8億円の道路除雪費を見込んでいます。また、自力での除雪が困難な高齢者世帯については、地区の民生委員と連携して、屋根雪除雪等費用の助成を実施している旨の市長の

答弁でした。道路等のインフラを守るため、消雪パイプの点検補修は、12月1日から万全であるが、勾配のある道路については、点検後にも不具合が起きる可能性があるため、ご指摘があれば早急に対応すると市長の答弁がありました。オペレーションが不十分との市民の方のお声は、常にお聴きして、また受託事業者と相談する中で適切に対処したい旨の答弁もありました。

■その他の質問

1. 4月以降の柵口温泉権現荘の今後の施設運営について、どうするのか？
2. 県内加茂市では、昨年10月1日付けで今後のまちづくりを担う「加茂市最高戦略責任者（CSO）」任用の報道があり、当市においても外部の人材を活用する必要性があると思うが、考えは？

1. 民間譲渡の可能性を検討しており、当面、日帰り温泉の営業は続けていきたいと市長の答弁。質疑の中で、地域内での雇用を含めて一定の成果を果たしてきたと担当部長の考え方も一理はありますが、このような事態に陥った原因は、コスト意識に欠けて、営業努力を怠っていたとしか思えません。地元・住民からは、お客様に喜んで来てもらえる施設にしてほしいということです。
2. 加茂市の場合、総務省の地域プロジェクトマネージャー制度を活用したもので、総合計画の目標の実現やまちづくりの重要施策の推進に役割を設定し、市長、副市長に次ぐナンバー3のポジション。恐らく庁内で課題解決に向け議論しても、仮にそれが正論であったとしてもある種のしがらみでなか

なか前に進まない。むしろ外部から来た人が新しい知見をもとに丁寧にヒアリングを行った上で、すんなり事が前に進んでいくのだと考えます。市長からは新たな役職をつくらず、専門的な見地が必要となる場合など状況に応じて検討したい旨の回答でしたが、国の制度を利用するに当たってのハードルは高くはなく、むしろ希望する人物像に合致する人材を選び当てるほうが大変だと聞いています。市民や団体、企業、行政と協働しながら地域の魅力の発掘・発信と総合計画の着実な推進を図ってほしいと願います。真似ることは恥ではなく、よいと思えばどんどん真似していくべきで、「明日やろうはバカヤロウ」なので、早く糸魚川市のコーディネーターを探し当ててもらいたいと思います。

Hayakawa 新春アレコレ ~消防団・下早川分団 出初式&日光寺岩戸舞&塞の神~

■1月3日(火)新春恒例の糸魚川市消防団 下早川分団(分団長 五十嵐 陽平 氏)による出初式が、下早川分団 拠点化格納庫で行われました。消防・分団員の皆様には、地域の消火活動及び防火に対する啓蒙活動等にご尽力されています。当日は寒空ではありましたが、凛々しくきびきびとした動きの中で、安定感や分団員としての矜持が伝わって来ました。日頃の鍛練の賜物を見せていただき、改めて「守られている」という安心感や感謝の気持ちを覚えました。



■1月7日(土)下早川地区公民館(館長:杉本 光廣 氏)において、3年ぶりに新年交礼会がありました。その席で毎年4月に行われている「日光寺のけんか祭り」(コロナ禍でR2年度から中止)に神楽を奉納する岩戸舞というものがあるとのことですが、今回特別に保存会の皆様(日光寺岩戸舞保存会 代表:高瀬 正平 氏)によるお祝いの演舞として、獅子舞および天女の舞を披露していただきました。伝統行事の伝承ということで、堅苦しく思われますが、楽しく活動していくことを心がけているとのこと。練習会は毎月設けて、新メンバー加入は大歓迎と伺いました。



■1月8日(日)早川 谷根地区で「塞の神(さいのかみ)」行事があり、準備の段階の12時過ぎにお伺いしました。昨年報じた新町地区と同様、五穀豊穡や無病息災などを願うものですが、当地区ではお願いごとを紙片に書いて一緒に燃やすことです。私も未だひとり者なので、ご縁があるようにと書いてしまいました。地域の風習を大切にする気持ちが、福を呼び寄せてくれるものだと思います。



「JOIN 移住・交流&地域おこしフェア2023」~ふるさと紹介

■1月14日(土)、東京ビッグサイト(東京都江東区有明)において「JOIN 移住・交流&地域おこしフェア2023」が開催(15日まで)され、糸魚川市も出展しました。この催しは、全国各地の地方自治体がそれぞれの土地柄を知ってもらい、ゆくゆくは移住の契機になってほしいことを目的としたイベント企画です。コロナの事情で3年ぶりに従来の対面による相談会となり、私も糸魚川市のブースに顔出しをさせていただきました。移住の決断には、生活の糧となる仕事や育児の条件の他、雪の季節が一番のネックのようですが、一方では首都圏から新幹線で2時間ちょっとの好立地で元来の仕事を変えないまま、リモートワークも可能な世の中となって来ています。当日は、地域おこし協力隊募集ブースも含めて約150件の相談があったそうですが、多くの方々に糸魚川市を知ってもらい、交通・通信網を含めた社会的インフラ基盤を活かし、わが糸魚川を「ふるさと」と呼ぶ人が増えていく、選ばれる魅力のある施策を発信しなければなりません。



楽しいクロスカントリースキー、大会は?

■1月22日(日)旧上早川小学校校舎の運動広場で、楽しいクロスカントリースキー教室(早川スキークラブ主催:会長 原 克芳 氏)があり、クロスカントリースキーの基本動作などを講師の指導のもと、楽しく学んだ様子でした。2週間後の今月5日(日)に祝・第90回となる早川スキー大会の予定のはずが、よもやの雪不足のため中止となり、代わりに「市民クロスカントリースキー講習会」が同運動広場で開かれました。天候にも恵まれ、地元・下早川小学校の3年生児童から感想を聞くと、「楽しかった」と汗をかきながら答えてくれました。怪我なく無事に終了しましたが、来年こそプログラム通りに実施できることを祈ります。



➤ 話題: 地元・企業・起業・人・ヒト

昨年11月、友人から月不見の池の写真展がヒスイ王国館の2階展示フロアであることとを聞かされ、見に行きました。そこには普段あまり目にすることのない、きれいな池の景色がありました。水中写真家の深城 正則 氏は糸魚川市出身でUターン、さぞ高価なカメラで撮っているのかと思

きや通常のスマートフォン(らくらくフォン)で撮影したとのこと。春先の月不見の池クリーン作戦に行った際に、遠くの方で見え隠れして水中を撮っていたのはご本人だということが、後で判りました。これからも芸術的感性を発揮され、市内のジオエリアを精力的に撮影された作品が、たくさん発表されていくことを楽しみにしています。



立春も過ぎて暦の上では春ですが、まだまだ寒いですね。1月の寒波では、早めの対策を怠った為、わが家の水道管が破裂する憂き目に遭ってしまいました。1日5個限定で価格は税込み500円。今後、2月の後半に寒波が再来するかは分かりませんが、ご高齢者世帯様にはヒートショック等にもお気を付けください。市政に思いです。4日(土)に、糸魚川駅自由通路にある臨時観光案内所で毎週土・日曜に開催している「糸魚川駅弁キハめし」を購入、思った以上にサケが肉厚でした。さらに、いることはなく、匿名でも構いません。どうぞよろしくお願いいたします。



■議員報酬: わたなべ栄一のケース

※12月 期末手当の計算は、月額300,000×1.675×月分=502,500
502,500×15%=75,375(15%は当市条例に基づく手当) 502,500+75,375=577,875円

	支給額	所得税	親睦会*	委員会植立	控除総額	差引支給額	日数	日当*	車賃	費用弁償計	総支給額計
22.1月~10月 報酬	3,560,625	708,719	11,500	50,000	586,119	2,790,406	47	67,100	16,450	83,550	2,873,956
22.11 報酬 11/21	300,000	53,700	5,000	5,000	59,200	235,800	3	6,300	1,050	7,350	243,150
22.12 期末 12/9	577,875	117,002			65,700	400,873					400,873
22.12 報酬 12/21	300,000	53,700	500	5,000	59,200	240,800	2	2,800	700	3,500	244,300
R4年度 合計額	4,738,500	993,121	17,500	60,000	770,219	3,667,879	52	76,200	18,200	94,400	3,762,279
	支給額	所得税	親睦会*	委員会植立	控除総額	差引支給額	日数	日当*	車賃	費用弁償計	総支給額計
23.1 報酬 1/20	300,000	53,700	500	5,000	59,200	240,800	5	7,000	1,750	8,750	249,550
合計額	300,000	53,700	500	5,000	59,200	240,800	5	7,000	1,750	8,750	249,550

※日当は¥1,400円/市内1日、車賃は¥350円/1日です。
※11月 日当内訳: 11/4、長岡市へ 日当¥2,200円/県内1日
11/11、白馬村へ 日当¥2,700円/県外1日
※11月 親睦会内訳: 11/11、糸魚川市・小谷村・白馬村
議会議員連絡協議会負担金 5,000円

あなたの声を わたなべ栄一へ

■市政に関するご意見、ご要望等がありましたらお寄せください。

住所: 〒941-0026 糸魚川市大字田屋634番地
TEL/FAX: 025-555-3697(サロウクナン) 携帯: 090-9836-5234



E-mail: w.watanabe3697@outlook.jp
E-mail: w.watanabe3697@gmail.com

■第1回市議会定例会は、
2/20(月)~3/17(金)
の26日間の予定です。